

# ワンちゃん・ネコちゃんの身の回りの危険なもののリスト

食べてしまったもの	危険な量	症状	対処法・その他
チョコレート	<ul style="list-style-type: none"> <li>●4-5kgの子が板チョコ1枚食べると危険</li> <li>※ダークチョコやココアパウダーは少量でも危険量</li> </ul>	興奮作用, 不整脈, 心拍数の上昇 ケイレン, 発作, 嘔吐など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・たくさん食べたことが分かればすぐに吐かせる処置</li> <li>・ミルクチョコレートを少量であれば, 経過を観察する</li> <li>・ダークチョコやココアパウダーのかかったケーキは少量でも中毒が起こる可能性があるため, 吐かせた方が無難</li> </ul>
ネギ類 (タマネギ, ニラ, ニンニク)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●5kgの犬では, タマネギ1/4-3/4玉くらいで中毒量</li> <li>●ネコの場合は, より少ない量でも中毒が起こる (1/10玉くらい)</li> <li>※ネギ中毒は個体差がある</li> </ul>	赤血球の破壊⇒貧血や血尿 胃腸障害(嘔吐や下痢)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食べた直後であれば, すぐに吐かせる処置</li> <li>・熱には強い中毒物質なので, 加熱しても分解されない</li> <li>・煮汁にも溶け出すので注意</li> <li>・貧血の症状や血尿の症状が出るのは, 1日～数日後⇒数日は経過観察</li> </ul>
タバコ (ニコチンガムも)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●2kgの犬猫では1-2本が危険</li> <li>●灰皿の水も危ない</li> <li>●リキッドタイプの電子タバコの液は0.1mlくらいで中毒量に達するものも</li> </ul>	筋肉の震え, 高血圧, 低血圧, 頻呼吸, よだれ, ケイレン, 虚脱	<ul style="list-style-type: none"> <li>・摂取後数分～数十分で症状が現れる</li> <li>・主に血液循環に作用するので, 病院で経過を観察し, 必要な処置をする必要がある</li> </ul>

食べてしまったもの	危険な量	症状	対処法・その他
ぶどう・レーズン	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 体重1kgの子であれば、4-5粒程度で中毒量に達する</li> <li>● レーズンの方が少ない量で中毒</li> <li>● 果汁入りのジュースなども注意</li> </ul>	嘔吐，下痢，腎不全	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 犬での報告はあるが，猫ではまだ不明な点が多い</li> <li>・ 食べても平気な子もいれば，1粒で中毒を起こす子もいる</li> <li>・ 食べさせないのが重要</li> <li>・ とにかく早く吐かせる</li> <li>・ 腎不全に伴い，尿量が減少するので，食べた可能性があれば，おしっこが出ているか経過を見ること</li> </ul>
キシリトールガム	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 5kgの子であれば，1-2粒で中毒量</li> </ul>	低血糖，嘔吐，下痢 歩行困難，震え 肝不全	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 症状は60分以内に現れる</li> <li>・ <b>キシリトールの中毒は多くは致命的！！</b></li> <li>・ <b>すぐに病院へ！</b></li> </ul>
観葉植物 (主にユリ科)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 量などの報告なし</li> <li>● 花びらや葉に多く含まれる</li> <li>● 猫での中毒が多い</li> </ul>	嘔吐や多尿による脱水症状 神経症状(ケイレン，運動失調など) 急性腎不全←“致命的” 症状は12時間程度で現れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ とにかく早く吐かせる</li> <li>・ 腎不全が中毒の主体なので点滴を十分に行う</li> <li>・ おしっこが出なくなってからでは間に合わない</li> <li>・ <b>絶対に様子を見ない！！</b></li> </ul>
医薬品	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 体重60kgのヒトを想定して作られた薬</li> <li>● 体重4-5kgの子が食べたなら約12倍の量に相当する</li> </ul>	医薬品の種類により様々 ※しばしば致命的になることも	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>とにかく早く吐かせます</b></li> <li>・ <b>※その時，薬の残りがあれば病院に持ってきて下さい</b></li> <li>・ 胃洗浄をしたり，点滴を実施したり，吸着剤(活性炭)を飲ませたりしてできるだけ早く体内から取り出します</li> </ul>

食べてしまったもの	危険な量	症状	対処法・その他
洗剤・漂白剤	●少量でも危険	なめることで、口や舌の粘膜の炎症 嘔吐・下痢 その他の症状	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漂白剤は吐かせることで余計に症状がひどくなるため、<b>自宅では絶対に吐かせない</b></li> <li>・病院で適切な処置を実施</li> <li>・もしお水が飲めたら吐かない位飲ませておく</li> <li>・キッチンハイターのつけ置きに十分注意！</li> </ul>
乾燥剤	<ul style="list-style-type: none"> <li>●シリカゲルは大丈夫</li> <li>●ノリやせんべいに入っている粉の乾燥剤(石灰)は注意</li> </ul>	口や舌の炎症 胃粘膜の炎症⇒胃潰瘍 嘔吐，下痢	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>自宅では絶対に吐かせない</b></li> <li>・すぐに病院へ</li> <li>・胃酸を抑える薬や粘膜を保護する薬を与える</li> <li>・点滴</li> <li>・遊んでいて目に入っても危険⇒失明する可能性あり</li> </ul>
ホウ酸だんご	●少量でも危険	よだれ，嘔吐，下痢 運動失調，ケイレン 場合によっては死亡	<ul style="list-style-type: none"> <li>・速やかに吐かせたり，胃洗浄を実施</li> <li>・点滴を実施して経過を観察</li> </ul>
生卵の白身	<ul style="list-style-type: none"> <li>●加熱すればOK</li> <li>●中毒量は不明</li> </ul>	下痢，皮膚炎，結膜炎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少量であれば経過観察</li> <li>・過剰摂取では速やかに吐かせる処置</li> </ul>
アボカド	<ul style="list-style-type: none"> <li>●多量摂取で中毒</li> <li>●果肉，種，皮などにも多く含まれる</li> </ul>	嘔吐，下痢などの胃腸障害 ※フェレット，ウサギ，鳥ではもっと強い中毒	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食べさせない</li> <li>・種は腸閉塞の危険もあり</li> <li>・少量であれば経過観察</li> </ul>

食べてしまったもの	危険な量	症状	対処法・その他
マカダミアナッツ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●多量摂取で中毒症状</li> <li>●チョコレートにも注意</li> </ul>	多量摂取で運動失調や麻痺	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食べた直後であれば、吐かせる処置を行う</li> <li>・チョコレートとの中毒に注意</li> </ul>
イカ, タコ, エビ ワラビなどの山菜	<ul style="list-style-type: none"> <li>●チアミナーゼという酵素が多く含まれていて、体内のビタミンB1が破壊される</li> </ul>	神経症状やケイレン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食べさせない</li> <li>・大量出なければ、経過観察</li> </ul>
ミネラルウォーター	<ul style="list-style-type: none"> <li>●継続的に与えるのは危険</li> </ul>	尿路結石の原因の1つ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・与えない様にする</li> <li>・もし、今まで与えていたら病院で尿検査</li> <li>・できてしまう結石は多くは溶けない石</li> </ul>
ノリなどの海藻			
ほうれん草・小松菜			
生肉 (特に豚肉)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●寄生虫や細菌感染の危険性</li> </ul>	嘔吐, 下痢 (神経症状)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特に猫では寄生虫(トキソプラズマ)が完全に成長する</li> <li>・感染は、動物にもヒトにも起こる</li> <li>・脂身の部分は消化管へ負担があり、膵炎を起こすこともある</li> <li>・与えないようにする</li> </ul>

食べてしまったもの	危険な量	症状	対処法・その他
殺鼠剤	<ul style="list-style-type: none"> <li>●5kgの子であれば1袋(箱に書いてる使用量)</li> <li>●少量でも危険</li> </ul>	出血(鼻血, 吐血, 皮下出血など) 神経症状 腹腔内出血	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貧血などで致命的</li> <li>・症状を示すのが数日後</li> <li>・<b>食べたことが分かったら速やかに吐かせたり, 胃洗浄</b></li> <li>・出血を抑えるための薬を3-4週間継続する</li> </ul>
不凍液 保冷剤 (エチレングリコール)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●1kgの犬は5ml, 猫は1.5mlで中毒量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①酔っ払った症状</li> <li>②嘔吐, 下痢, 食欲不振</li> <li>③腎不全が起こる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・吸収が早いため, 吐かせるのはあまり効果がない</li> <li>・解毒剤(3-4時間以内)</li> <li>・点滴をして, 体内から早く排出する</li> </ul>

食べてしまったもの	危険な量	症状	対処法・その他
ヒモ・布		嘔吐, 下痢	<ul style="list-style-type: none"> <li>・腸閉塞の原因 ⇒手術で取り出す</li> <li>・猫はヒモが大好き</li> <li>・腸に詰まると, 腸に穴が開くこともある</li> </ul>
おもちゃ			<ul style="list-style-type: none"> <li>・小さいものであれば, 吐かせる</li> <li>・腸に流れてしまうと腸閉塞の原因に</li> </ul>
おやつ 歯磨きガム	●大きさによる		<ul style="list-style-type: none"> <li>・食道を通過できない大きさは危険</li> <li>・丸呑みしてしまわないように十分注意</li> <li>・おやつやガムの中には胃液で溶ける(ほぐれる)ものもあるので, 胃内に移動していればひとまずは安心</li> </ul>
竹串 先の尖ったもの			<ul style="list-style-type: none"> <li>・絶対に吐かせてはいけない</li> <li>・胃に穴が開いてしまうことも</li> <li>・内視鏡や手術で取り出す</li> <li>・やきとりは要注意!</li> </ul>
種 トウモロコシの芯 石	<ul style="list-style-type: none"> <li>●大きさによっては胃の入り口や出口に詰まる</li> <li>●腸に詰まることも</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・食べた大きさによっては吐かせる</li> <li>・腸で詰まる大きさで吐かせられない時は内視鏡や手術</li> </ul>

# 万が一食べてしまったら??

原則は・・・ **食べたことが分かったらすぐに吐かせる!**



安全に吐かせるには、すぐに病院へ!

- ・インターネットには、逆さまにするとか塩を飲ませるとか胸部を圧迫するとかいろいろな方法が書いてあります。これらは、胃の中に入ってしまった場合あまりうまくいきません!  
…というか、危険!!
- ・家で何とかしようと考える前に、病院が開いていれば速やかに来院を!
- ・逆に吐かせたらダメなものもあるので、やはり病院へ!!  
→針や電池、竹串、アルコールや洗剤など、  
吐かせると食道を傷つけてしまうもの

